

はなえくぼ扶桑便り No.58

令和7年7月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字斉藤字緑223
(0587) 93-7833

『父の日会』

赤いカーネーションは母の日の定番ですが、父の日には黄色いバラを贈ることを皆さんご存知でしたか？はなえくぼ扶桑には、お二人の男性のご利用者様がいらっしゃいます。6月16日に、父の日お祝い会を行いました。

手作りのメッセージカードとケーキの前で記念撮影！！

女性陣に「良かったね～」と言葉をかけて頂くと涙ぐまれていました。その表情を見て、他のご利用者様も次々に涙ぐまれて……。とても心温まる瞬間でした。

ご利用者様と職員とで一緒にケーキを食べました。お二人とも甘いものは大好きで、大きなケーキをペロリと召し上がられました。

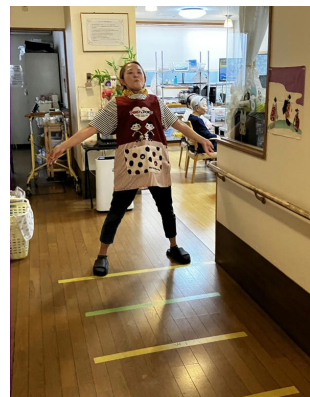
これからもご利用者様の笑顔があふれる時間を増やしていきたいです。



『梅雨の過ごし方』

6月23日、雨が降らなければカラオケに出かけようとしていたのですが、残念ながらホーム前の道路が冠水するほどの雨が降り、外出は中止に。かわりにホームでお弁当を食べ、カラオケやさくらんぼの種飛ばしをして、雨の一日をのんびりと遊んで過ごしました。

さくらんぼの種飛ばしでは、入れ歯まで飛ばしてしまわないかとハラハラしましたが、そんな事故もなく、皆で次々と種を飛ばしました。優勝は「種飛ばしをして楽しんで」と、さくらんぼを差し入れてくれた社長！8メートルを越す記録で見事優勝です。



『壁画』

毎月壁画を作成する際、ご利用者様に「この月には何がありますか？」とお声かけをし、作業中の会話の中でも季節を感じていただくように心がけています。

5月6月は、半紙を握って立体感を出し、絵具に浸し、鱗や花びらをイメージして貼り付ける作業をしていただきました。



『介護福祉士試験』

令和6年度の試験には法人内で5名が受験し、5名全員が合格しました。おめでとうございます。今後ますますの活躍を期待しています。

面会時のお願い

暑い季節ですが、面会時には必ずマスクを着用してください。また、体調不良時は面会をご遠慮くださいますようお願いいたします。

『気持ちに寄り添う対応を』

お財布やお金がないという訴えが続く、紙類を大量に集める、空腹の訴えが続くなどは、認知症の方によくある症状です。これらの言動の裏には、記憶障害（どこに置いたか忘れる、食べたことを忘れる）、脳の萎縮による満腹中枢の機能低下などの認知症そのものの症状と、認知症の進行により感じている漠然とした不安、焦り、怒り、孤独感、喪失感などがあります。

認知症そのものの症状をなくすことはできませんが、認知症の進行により生じる負の感情は、周りのサポートで軽減することができます。お金や食べ物への執着は、より良く生きたいという意欲の表れだと前向きにとらえ、寄り添っていきましょう。また、認知症以外の病気や体調不良が隠れていないかにも注意が必要です。広い視野でその人を見てください。

使わなくなったタオルがございましたらご寄付をお願いします。

次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎九字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小杵町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています